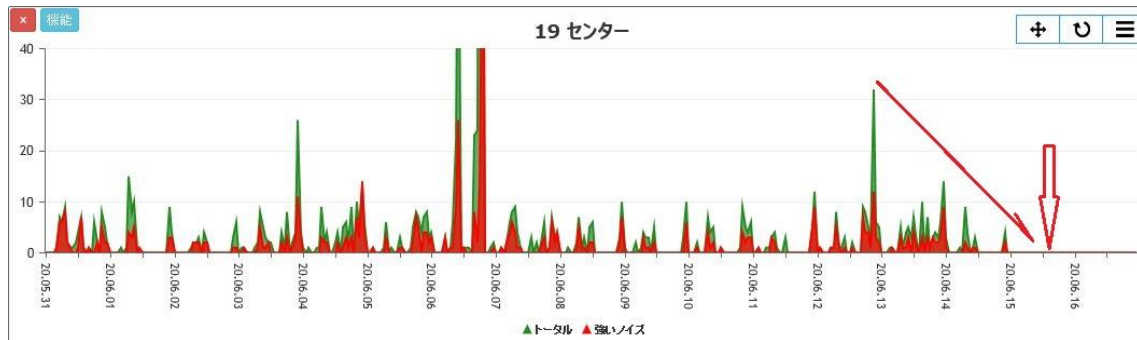


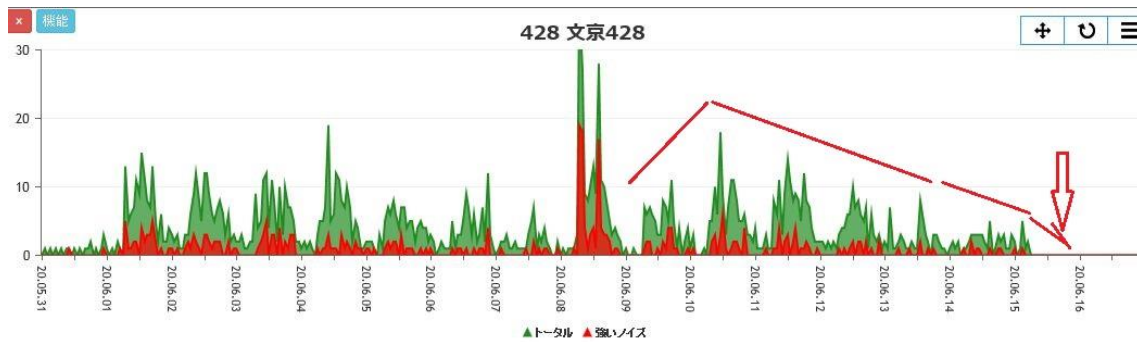
## 200615 関東~中部のデータについて

関東、中部の各地のデータは収束に向けて もう先が無い状態に近くなっており、この先のデータの推移は要注意です。

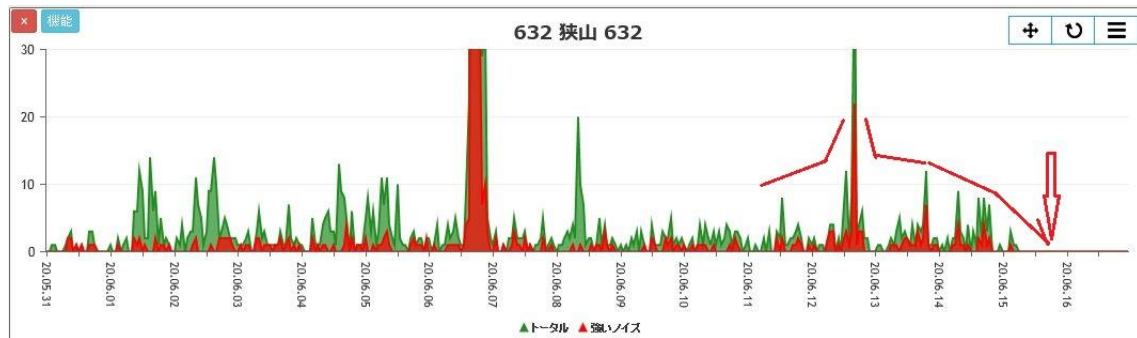
6月15日、センター（世田谷）15日データの収束



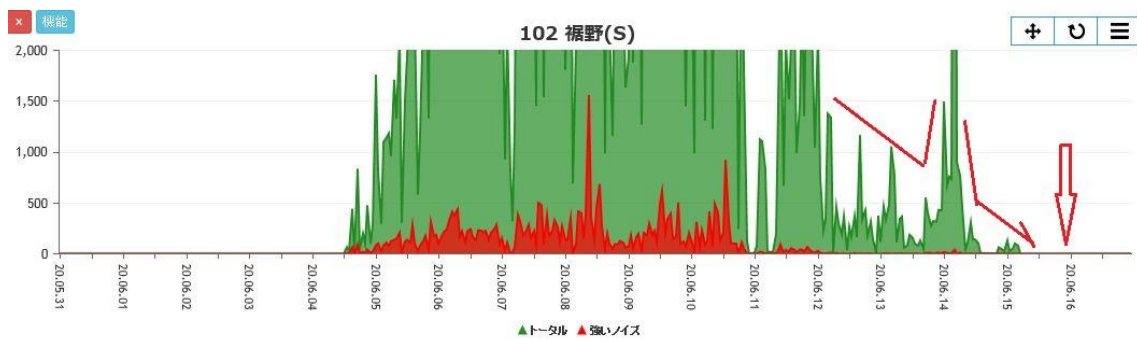
文京 15日データの収束



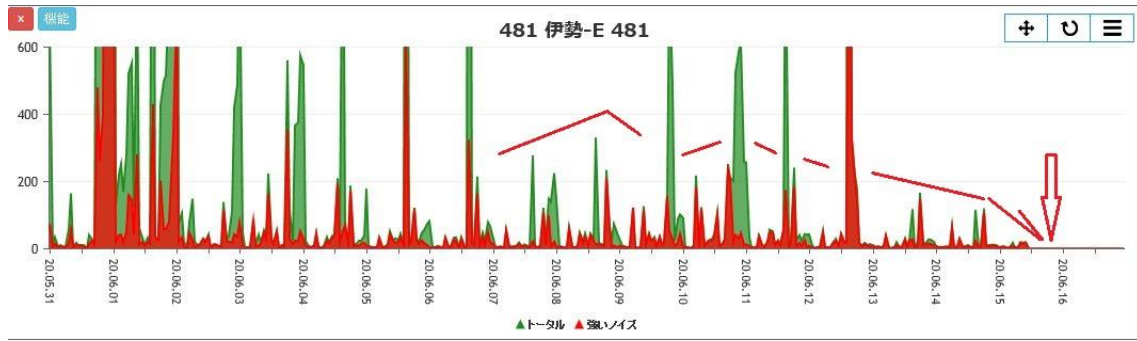
狭山 15日データの収束



裾野 15日データの収束

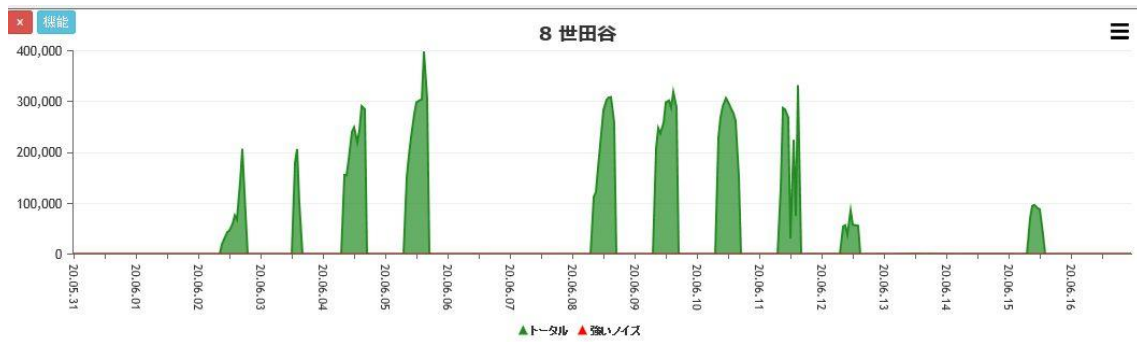


伊勢 E481 15日データの収束

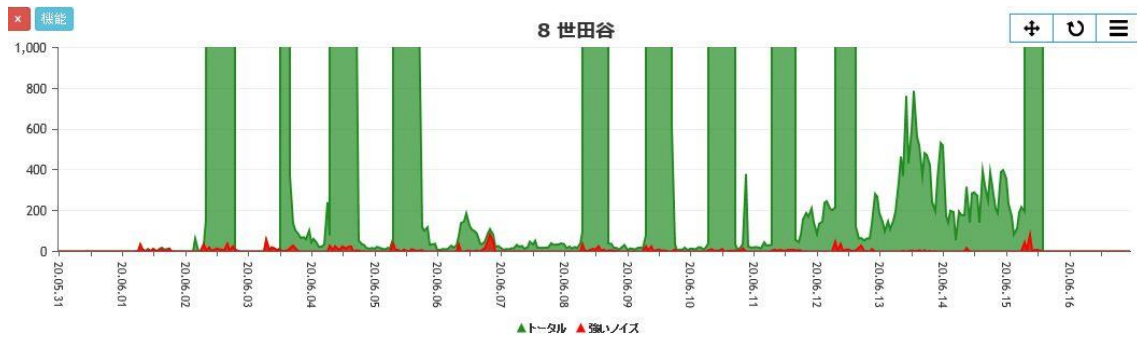


周囲のデータ

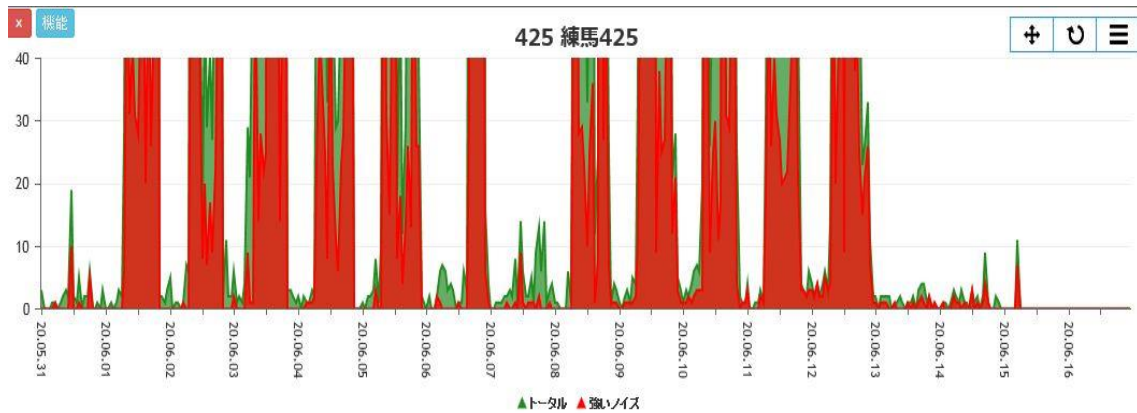
世田谷 15日データ 幅のある1本立ちが10本



世田谷の15日データの拡大図

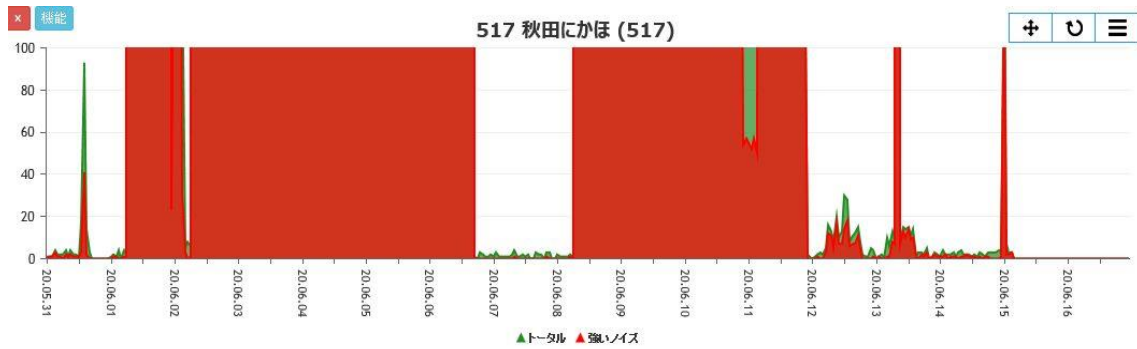


練馬 15日データの収束

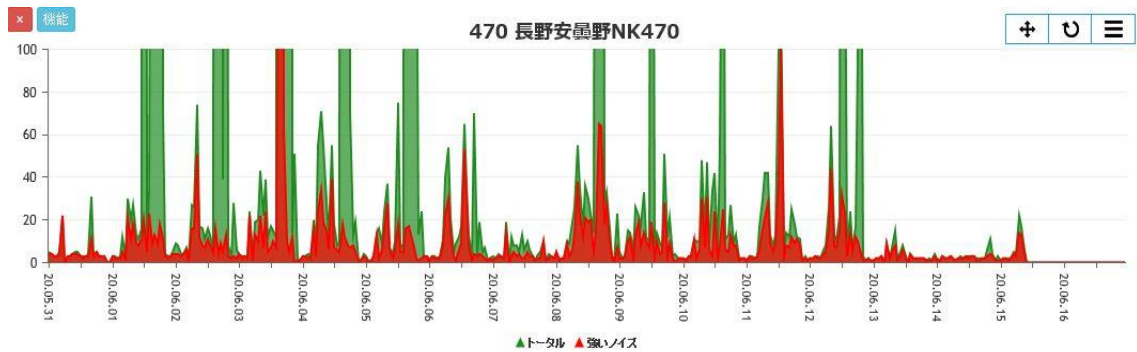


その他の地域

### 秋田にかほ 15日データの収束



### 安曇野 15日データの収束



上記のように関東、中部の各地のデータは収束に向けて もう先が無い状態です。  
昨日まで梅雨で低気圧が居座っていて発震が遅れていたと思われませんが 今日6月15日は晴天なので 発震が間近いと考えます。  
しかし仮に発震が無い場合、この先、これ以上発震が遅れるか、あるいはもうこのまま収まってしまうのか?については検討が必要です。